


事務事業名		担い手アクションサポート事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業						
政策体系	政策名	0:5: 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目						
	施策名	2:0: 産地化をめざした農林業の振興										
	基本事業名	0:2: 農業の担い手の確保		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成19 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度  全体計画欄の総投入量を記入		01	06	01	03	21		
根拠法令												
所属	部課名	農林水産部 農林課										
	係名	農政係	電話	27-3111								
			内線	345								
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ)						
<p>・農業労働力の減少や高齢化、農産物輸入増加・価格の低迷など、農業を取り巻く環境は急激に変化している。こうした状況の中で、農業の生産基盤を強化するためには、地域農業を担う意欲ある担い手を育成・確保する必要がある。</p> <p>・そこで市農林課、農業委員会、農協、振興局農林部、農業改良普及センターの職員を構成員とした大船渡市農業担い手育成総合支援協議会を設立し、協議会として、担い手アクションサポート事業を実施し、担い手の育成・確保を推進することとした。</p> <p>・担い手アクションサポート事業は担い手(認定農業者、集落組織等)を活動を支援する事業である。</p> <p>・主な業務は、担い手アクションサポート会議を開催し、認定農業者、集落代表者から要望を聴取、協議会で計画書を作成し、国に提出、国から協議会へ計画承認、協議会から国へ補助金交付申請、国から協議会へ補助金交付決定、事業を実施、完了届を国に提出、補助金交付(交付については前金払いも可能とされている)。</p> <p>・事業費は、補助金として支出される。負担割合:窓口運営費及び担い手アクションサポート会議費については国庫1/2(H20:50,000円)、市費1/2(義務負担分H20、50,000円)、他の活動費は国庫10/10(H20:5,463,000円)。</p>						総投入量(千円)	事業費	国庫支出金				
								都道府県支出金				
								地方債				
								その他				
								一般財源				
事業費計(A)			0									
人件費	正規職員従事人数											
	延べ業務時間											
	人件費計(B)		0									
						トータルコスト(A)+(B)						
						0						

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
担い手アクションサポート会議を開催し認定農業者、集落代表者からの要望を受け、国への補助金申請、認定農業者や集落の活動への補助金交付を行う。		ア	担い手アクションサポート会議開催回数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
前年度と同様。		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
認定農業者、集落代表者からの担い手育成・確保活動支援に対する要望。		名称	
		単位	
		カ	担い手育成・確保活動支援要望件数
		キ	
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
本事業を実施し、要望のあった担い手育成・確保活動が円滑かつ重点的に実施される。		名称	
		単位	
		サ	担い手育成・確保活動支援実施率(本事業で実施した活動支援件数×100)
		シ	
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
担い手が確保される。			

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度					
			17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)
投入量	国庫支出金	千円			7,854	5,513	5,000	
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円			20	30	50	
	事業費計(A)	千円	0	0	7,874	5,543	5,050	0
	正規職員従事人数	人			1	1	1	
	延べ業務時間	時間			240	240	240	
	人件費計(B)	千円	0	0	960	960	960	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	8,834	6,503	6,010	0
活動指標	ア	回			6	6	6	
	イ							
	ウ							
対象指標	カ	件			14	14	15	
	キ							
	ク							
成果指標	サ	%			100.0	100.0	100.0	
	シ							
	ス							

事務事業ID	1316	事務事業名	担い手アクションサポート事業
--------	------	-------	----------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等			
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ ・農業労働力の減少や高齢化など、農業を取り巻く環境は急激に変化している。農業の生産基盤を強化するためには、地域農業を担う意欲ある担い手を育成・確保する必要があることから、国・県段階においても同様な組織を設立し、担い手の育成・確保を目的に活動をしており、本市においても、関係機関・団体が一体となった体制のもと、事業を推進する必要が生じたため、平成19年4月に担い手協議会を設立し、本事業を推進することとした。			
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ ・本事業の実施前は、関係機関・団体に農業者等がそれぞれ要望する形であった。そのことにより、関係機関・団体がそれぞれ支援活動を実施し、単発的な支援のみが行われることが多かった。平成19年度における関係機関・団体が連携する組織の設立により、関係機関・団体間での情報の共有や統一的な支援を実施が可能となり、効率的かつ効果的な事業実施が可能となった。			
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・農業者から平成20年度要望として、花き・ピーマン市場調査の実施、水田畦畔へのグランドカバープランツの植栽実施、小枝柿の商品化へ向けた取組みの強化、集落実態調査の実施とそれをもとにした大学教授等を招いて講演会の実施、簡易圃場整備の実施が挙げられている。			

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は本市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ・担い手の育成・確保は、地域農業・産業の振興・安定化につながり、その結果、雇用の確保や地域経済に好影響を与える。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を本市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ・担い手の活動支援の補助は国庫10/10で行っており、市は窓口運営費、担い手アクションサポート会議運営費の義務負担分1/2(国も1/2)のみであり、市の負担は軽い。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ・本市農業の重要な担い手である認定農業者、集落代表者の意見を直に聞いて、事業を実施しているため、重点的かつ効果的な事業実施となっている。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ・本事業では活動支援が認定農業者の取り組む生産・加工・販売の各過程や集落の話し合い、視察、講演会開催、経理研修等に対して可能であり、より体系的で効果的な活動を支援することができる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ・本事業は担い手の意欲ある活動を支援する事業であり、本事業の廃止は意欲ある担い手の経営多角化や経営能力向上の取組みを消極的にするおそれがある。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ・国庫事業を利用することで、市の事業費を義務負担分の1/2のみに抑え、担い手活動支援の市の負担は発生しない事業であり、他に類似事業は無い。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ・本事業においては、義務負担分(窓口運営費・担い手アクションサポート会議運営費)の負担割合が定められており(国1/2・市1/2)、事業そのものが縮小しない限り、事業費を削減することはできない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ・この事業は国庫事業によるものであり、市の負担が義務付けられており書類作成事務など、事務事業に見合った業務所要時間であり、削減の余地は無い。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ・この事業は国庫事業によるものであり、義務負担分の市の負担率を変えられないことから受益者負担の適正化を検討する余地はない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>認定農業者の生産・加工・流通のプロセス単体の支援ではなく、それらを有機的に推進する活動を支援することにより、より効果が期待できる。集落営農組織は、組織体制の確立、集落経理能力の向上、販売力の強化、農地の集積などを一体的に考えることにより効果が期待できる。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>これまでの大船渡市の農業の担い手は高齢化しており、耕作放棄地の増加、新規就農者の減少している状況にあることから、計画的かつ重点的な事業の導入が必要である。</p> <p>また、この国庫事業は、平成21年度で事業終期となり、その後の事業については国からまだ示されていないため、事業終期後も継続して取り組めるような活動を支援する必要がある。</p> <p>そのために、事業実施後においても引続き、関係機関・団体が一体となった担い手協議会としての指導・支援をする必要がある。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>現在、事業主体は認定農業者及び集落営農組織であるが、認定農業者志向者あるはこれから農地や農家がまとまる可能性のある集落について、その支援策を講じるために常に新しい情報を手に入れる必要がある。そのために農業経営ワンストップ支援窓口を設置しているが、利用者はまだ少ない。その周知の徹底化を図るとともに、支援体制についても密な連絡を取り合うこと及び一同に会する会議を月1回程度開催することにより強化する。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長	
-------	------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>当市の農業担い手は高齢化し、後継者も少ないことから、耕作放棄地が増加している。計画的かつ重点的な事業の導入が必要である。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>当該国庫事業は、平成21年度で事業が終了予定であり、その後のことについては国からまだ示されていないため、事業終了後も継続して取り組めるような活動を支援する必要がある。事業実施後においても引続き、関係機関・団体が一体となった担い手協議会としての指導・支援をする必要がある。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
